

「道場訓」シリーズ その1

道場にはその指導理念を簡潔に語る道場訓があります。これを訪ねる新しいシリーズを企画してみました
今回お訪ねしたのは、創立50年を迎える府下屈指の小曾根寺内剣友会。
剣道教士七段、そして我が大剣連常任理事でIT 広報委員長でもある森清文先生にお話を伺いました。

1. 創立 50 周年を迎える生い立ちから

当時公民分館長（元警察署署長）であった武市様からのお勧めで、所轄の警察署師範であった出水哲朗先生を師範に迎え、1972年6月小曾根剣友会を設立。1980年4月に寺内剣友会を設立。少子化に伴い2004年1月に統合。小曾根寺内剣友会として、会員数150名を超える団体に。2022年6月で創立50周年を迎えます。

2. 面手拭に揮毫された指導理念「徳樹」

出水先生の座右の銘でもある徳樹は『礼節こそ第一なり』、剣道を通じて青少年の健全育成に取り組み、品性、品格を身に付けることを目標としています。



3. そして道場訓

創設もない1975年（昭和50年）頃、武市様と当時の保護者会会長と出水先生で作成され現在も唱和されている道場訓。仁・義・礼・智・信と感謝、報恩、奉仕の心が込められています。樹の年輪のごとく徳が育って行くこと「徳樹」が願いです。いつも稽古の終わりには、先生からそのようなお話があったことが思い出されます。

- 一 私たちは剣道を学んで、礼儀正しい日本人になります。
- 二 私たちは剣道を学んで、勇気をもって正義を貫く日本人になります。
- 三 私たちは剣道を学んで、心身を鍛錬しその根性を持って勉強に励み立派な日本人になります。
- 四 私たちは剣道を学んで、他人に迷惑をかけない善良な日本人になります。
- 五 私たちは剣道を学んで、父母に心配をかけない良い日本人になります。

***現在のよう国際化が進んでいる中で、“日本人”という表現は時代に合わず変革の時期に来ていることは間違いありません。しかし当時、排他的な思想の元に作られたわけではありませんので、ご理解を頂ければと思います。全剣連の剣道の理念「剣道は剣の理法の修練による人間形成の道」に照らせば、日本人=人間と言えるかもしれません。

4. 色々な企画を催されているとか

★毎年1月稽古始めに行われる餅つき大会★

稽古始めに子供たち皆で餅つきぜんざいパーティー



習字力戦奮闘中。思い通りに書かれへん!?

学年ごとに順番待ち。案振りより難しい!?

★文武両道の精神の実践（学習会のご紹介）★

20年以上前から、月に1度程度、公民館などの施設を利用し、低学年、高学年に分けてそれぞれ約1時間ずつ実施。年に1度、夏休みには習字の体験などのイベントも企画しました。

★入会するとスタンプ帳がもらえます★ \(\^o^)/

そして上位ポイント獲得者はプレゼントがもらえます。

5. 剣道を始めた我が子の何が良くなったか

稽古は小人数制が基本…下の子の面倒を見る
剣道講話の効果…相手の目を見て挨拶や会話が
道場訓唱和の効果…大きな声、やり遂げた自信 等々
出水先生のご遺志を受け継ぎ多くの先生の指導により
剣道の上達はもちろんのこと、優しくそして活発な子供に成長しています。

<ご父兄へのアンケート結果抜粋>

- 大きな声で挨拶ができるようになり、ご近所や学校の先生、商店街の方々から褒められるようになった
- 人の目を見て話を聞き、話せるようになった
- 礼儀正しくなった
- 友達がたくさんできた
- 体力や集中力がつき落ち着きが出てきた
- 正座姿、特に後ろ姿が美しくなった

(大阪府剣道連盟常任理事 森 清文)

◆稽古日やお問合せ先情報は、ホームページを参照ください。

<http://ozoneterauchi.blog.fc2.com/>

◆また、ご希望の方にこの記事の基になった冊子「剣道のすすめ」を差し上げます(先着10名様)。下記までお申し込みください。
info-shinsa@osa.kendo.or.jp / FAX : 06-6351-3346

「掲額を訪ねて」シリーズ その6

道場に掲げられている、指導理念を語る額を訪ねる企画です。
シリーズその6は前回に引き続き大阪の剣道界を支える修道館です。
皆さんの道場からの持ち込み企画、大歓迎です！



修道館建設の系譜



昭和36年(1961年)、大阪城西の丸公園にあった近畿管区警察学校の移転に伴い、それまで警察学校の道場であった施設を青少年の錬成道場として利用できないものか検討された。その際、改修よりむしろ大都大阪に相応しい新武道館の建設をとの声が高まり、大阪市をはじめ、柔、剣道関係者から財界人へ呼びかけられた。その呼びかけに呼応するがごとく、大阪財界の中に「大阪市立武道会館建設協力委員会」が結成され、指定寄付金の募集が始められた。

募金活動は、天の時、地の利、人の和と言われる通り多くの財界人の協力を取り付け、瞬く間に6000万円の巨費となり、さらに大阪市からの助成寄付金6000万円を加え1億2000万円となった。これを現在の貨幣価値に換算すれば優に11億円を超えることになる。まさに戦後の精神的復興を願う、やむに已まれぬ人々の強い想いと、復興景気に沸く大阪という商都、さらに大阪城というまたとない地の利を得た快挙と言わざるを得ない。

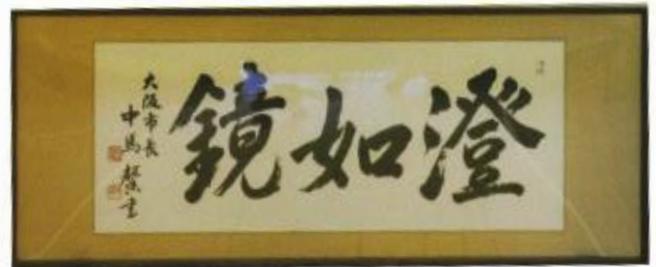
当時の中井市長は、これら建設委員会の財界メンバーのご労苦とご協力に対し感謝状を贈るとともに、この武道館に「よく道を修め、身体を練り、魂を鍛えよ」との**若人への期待をも込め『修道館』と命名した。**

贈られた感謝状は、今もなお修道館応接室に扁額として表装され掲げられている。そこに記載されているメンバーは、久保田鉄工社長小田原大造をはじめ、知る人ぞ知る大阪財界を牽引する指導者たちばかり20名の名前がみられるが、その期待の大きさに身震いするほどである。

このようにして建設された修道館に最も幸いしたのは、当時、大阪市の体育課長に**井上正孝先生**がおられたことであろう。先生は当然の如く初代修道館長の座につかれ、よくその理念の確立に努められた。

昭和38年(1963年)1月4日の修道館開館式典にあたり、井上先生は吉田誠広先生から「井上君、修道館という日本一の道場を作ってもらったが、金蒔絵の重箱に馬糞を詰めるようなことはしてくれるなよ。」と言われ、「**金蒔絵の重箱には金の卵を詰めます。**」と返事したということが、井上先生の著書「我が剣道と人生」の中に収められている。

井上先生という当代きっての指導者を初代館長に迎え、道場運営の基礎が固められた修道館は、さらに2代館長に就任された**小森園正雄先生**の運営により、いよいよ盤石の道場として天下にその異彩を放っていくことになる。



中井市長の後を受けた中馬馨市長は、この修道館の精神的バックボーンを模索し、扁額にしたためた。その語句は、**かの宮本武蔵が戦気として譬えた白楽天の註の一節「寒風帯月澄如鏡」の中からとった「澄如鏡」**の3文字であり、この扁額は今もなお道場正面に掲げられ、そこから練習生の心をひとつに集約するがごとく、その稽古ぶりを見守っている。

修道館は、来年満60年を迎える。人間でいえば還暦を迎えることになる訳であるが、現在、新しい時代に沿った新しい運営方策が模索されている。

(文責 公益財団法人大阪武道振興協会)

常務理事 松端 孝元)

イベント紹介～「第5回大阪剣道マスタース大会」が開催されました

(本大会は、(公社)大阪府剣道連盟・賛助会からの支援を受けて開催しています)



この大会は、比較的試合の機会の少ない高齢者の皆様に、勝ち負けを超えて剣道・居合道・杖道の交流を深めて頂くことを目的に、併せて今年のねんりんピック出場選手の壮行会を兼ねて開催されました。



- 日時 6月11日(日曜日)
 場所 大阪市立修道館
- 9:50 開会式
 - 10:00 暫定的な試合審判法解説
 - 10:15 剣道立合
 - 11:30 <新企画> 居合道体験会
 - 11:55 <新企画> 杖道体験会
 - 13:10 居合道演武、
 - 13:35 杖道演武
 - 14:00 ねんりんピック壮行試合
 - 15:00 合同稽古
 - 15:30 閉会



居合は、剣道家の修練の基本素養



「突かば槍、払えば薙刀、持たば太刀、杖はかくにも外れざりけり」杖はあらゆる変化に対応する総合武術

今年の大会も万全な感染防止対策の下、全剣連「コロナ対策下での暫定的な試合審判法」に基づき各々2試合の立合、居合道、杖道の体験会に続き模範演武で盛り上がりました。

最後にねんりんピック代表選手の紅白壮行試合、全員参加の合同稽古で締めくくりました。そして、今年是有志で恒例の懇親会、旧交を温めました。

人生百年時代！ 参加記念の手拭に染められたキャッチフレーズは・・・

生涯剣楽

(文責 編集 WG)

特別賞贈呈

80歳以上で初出場3選手に



松尾剛男氏 狭山剣心会

丸川忠篤氏 東剣友会

中野伊織氏 関西杖道連盟

「女性が繋ぐ未来へのメッセージ」のご案内 動画配信を始めました。ご支援よろしくお祈いします！！

大阪府剣道連盟では、「剣道の理念に則り、女性ならではの視点や自らの経験を生かし、大阪の女子剣道の普及発展、レベルの向上に貢献すること」を目的に、平成28年より女子委員会の活動が始まりました。そして、平成30年3月から「国際女性DAY」とコラボした「オールおおさか剣道WOMAN フェスタ」を開催してきました。

剣道に理解のある「つなぐ - EN - システム (株)」という情報誌を扱う企業と共催で、子供からシニアまで参加できる楽しい催しです。

今年も、2月26日(土)にエディオンアリーナ大阪(大阪府立体育会館)で開催予定でしたが、オミクロン株の蔓延で残念ながら中止にいたしました。しかし、「コロナに負けるな」「今やれることをやろうよ」という声が上がリ、コロナで疎遠になりがちな絆を固めようと、フェスタに代えて「動画配信」を企画しました。

第1回は、全日本女子選手権で2度の優勝を飾られた末永真理(旧姓:山本真理子)さん(元大阪府警)からのメッセージで始まり、「女性がつなぐ未来へのメッセージ」をテーマに数珠つなぎのシリーズを展開しています。下記からリンクしていますので一度覗いてみてください。

<https://osa-kendo.or.jp/archives/gallery/9469>



元大阪府警の末永真理(山本真理子)さんをトップバッターとして、女性剣士達のリアルな声をビデオレターでつなぐ「剣道Woman Relay」の企画がスタート!
2月26日(日)から順次、選手達の声を追加していきます!



剣道Woman公式サイト

新しい女性剣士からのビデオレターが公開されたらLINEでお知らせ致します。お友だち登録すると見逃す心配もありません!



剣道Woman公式LINE
お友だち登録はコチラ!

剣道Woman公式サイト運営: つなぐ-en-システム株式会社

「道歌を訪ねて」～シリーズ第二弾～

「道歌」とは、道を教える歌。ずいぶん古くからあったようですが、道の極意を簡潔に言い表し、七五調で覚えやすいところから「剣道道歌」をシリーズで取り上げて紹介していきます。

鏡がポイントです。自分を写す鏡ではなく、「くもりのない」素直な心で自身以外を手本とすることを教えています。自分に欠点があるときは直に打って教えてくれる手本なのです。打たれても「有難うございました」と感謝する心を持ちたいですね。

(大剣連副会長・全剣連理事 剣道教士八段 濱口雅行)



今月号の掲額シリーズでご紹介した修道館「澄如鏡」、修道館に行く機会があれば是非ご覧ください! <編集 WG>

道場に入(い)るべきときは
身を正し

心の鏡(かがみ)
くもりなきよう

詠み人知らず

～がんばっている皆さんを応援しています!!～

出口 陽万
コーポレートキャリアエージェント統括部 CCA大阪支店
キャリアインシュアランスコンサルタント
[取扱生命保険会社] 大同生命保険株式会社
損害保険トータルプランナー

AIG損害保険株式会社
大阪市北区大深町3-1
グランフロント大阪 タワーB 〒530-0011
Tel 06-7223-2040 Fax 06-6375-7124
icon.deguchiy@aig.co.jp
www.aig.co.jp/sonpo




印刷事業部 部長
小田和久
ody@ogurayakobo.com

創業
100年
大正三年

おどら屋

株式会社 おどら屋
大阪市鶴見区経3丁目3番39号
〒538-0054
TEL06-6914-2805 FAX06-6915-2895
HP:090-8886-5322